

# 第2回

## 名古屋駅周辺まちづくり構想懇談会

平成25年2月1日

### 本日の進め方

第1回懇談会の意見整理



構想が目指すまちづくりの方向性について議論

① まちづくりの方向性として、確認したい事柄

② さらに

ご意見をうかがいながら  
まちづくりの方向性を  
整理していきたい事柄



3つの論点に整理し  
ご意見をうかがいます

## 第1回懇談会の意見の整理

### 1. 国際都市、名古屋大都市圏の玄関口としてのまちづくり

- ・東京と繋がるだけでも世界最強の都市圏となる可能性がある。
- ・国際都市として官民協力してハード・ソフトの国際化が必要。
- ・スーパーターミナルとしての利便性と風格の両方が必要。

### 2. 乗換利便などのターミナル機能

- ・リニアの駅は空港に類似した発想で計画すべき。
- ・圏域内の交通ネットワークを向上させることが必要。
- ・玄関口として利便性を高めることが必要で、その中心は乗換利便性の確保。
- ・セントレアへのアクセスが重要。
- ・誰も迷うことのない駅づくりを。
- ・国際的で統一的なサインを。

### 3. まちづくりの主体

- ・大都市のまちづくりは民間が主導し、行政は適度な距離感をとってバックアップ。

2

## 第1回懇談会の意見の整理

### 4. 都市機能を考える視点

- ・東京との役割分担や棲み分けをまちづくりの視点に持つべき。
- ・グレーター名古屋又は東海州という視点に立ってランドデザインを描くべき。
- ・市全体のランドデザインの中で駅周辺を位置づけるべき。

### 5. ビジネス拠点

- ・名古屋が日本のエンジンとなるにはどんな機能が必要か。
- ・ビジネス拠点としてビジネスマンの使いやすい環境を整えるべき。
- ・企業が商談したり、海外の要人とコミュニケーションを交わすなどの機能・役割を持つべき。

### 6. 商業振興

- ・リニア開通により消費が東京に流出することを懸念。
- ・東京にはない優れた魅力を強化し、商業振興を目指すべき。

### 7. 産官学集積

- ・産官学を集積していくいいタイミング。
- ・大学の学科等の設置にもインセンティブを与え、学を集積させることを考えるべき。

3

## 第1回懇談会の意見の整理

### 8. 観光拠点

- ・ 駅に降りた瞬間から観光地と思わせる魅力や仕掛けづくりが必要。
- ・ 廉価な宿泊機能の充実により、駅西は外国人向けの観光拠点になりうる。
- ・ 広範なエリアの情報提供機能を充実すべき。

### 9. 暮らしやすさ、住みやすさ

- ・ リニア開通は居住の考え方すら変える。住む人の視点も重要。
- ・ 暮らしやすさ、住みやすさ、安心・安全が望まれる。

### 10. 一体感や回遊性のあるまちづくり

- ・ 各地区での特性特色は活かし、名駅として一体感のあるまちづくりが重要。
- ・ 東西のつながりを強化することで、全体が活性化されるとよい。
- ・ 駅東西地区のバランスをどうとるか考えるべき。
- ・ リニア駅から地上へのアクセスが大切。
- ・ 駅からまちへのつながりと栄や名古屋城などとの回遊性向上が必要。
- ・ 円頓寺商店街や四間道などを活かし、名駅から名古屋城までつなげられないか。

4

## 第1回懇談会の意見の整理

### 11. 公共空間の使い方

- ・ 駅東は歩行者空間を拡張して風格をつくり、駅西は利便性を考え都市高との連携強化をすべき。
- ・ 歩きやすい都市空間の整備が必要。
- ・ 防災、バリアフリーの観点から地下街の再整備が必要。
- ・ 名古屋駅周辺地区は、交通処理機能から滞留して楽しむまちへ変わってきたが、地下街はそのようになっていない。

### 12. オープンスペース・緑

- ・ 天候に左右されずイベントができる空間や憩いの空間づくりをしてほしい。
- ・ 緑やオープンスペースが少ないが、都心他地区を含めた範囲で考えるべき。

### 13. 環境

- ・ スマートシティ化、環境も重要。

### 14. 防災、安心・安全

- ・ 帰宅困難者対策を含む安全で安心して利用できる駅前、どうあるべきかの視点が必要。
- ・ 安心・安全で快適なまちづくりを。

5

## まちづくりの方向性について

### ① まちづくりの方向性として、確認したい事柄

名古屋大都市圏の玄関であり、リニア開業でその役割が増加

⇒ **広域的・国際的な役割を担う圏域の顔・拠点を目指す**

全国有数の駅だが、戦前から段階的かつ多層分散的に整備が進められ課題も多い

⇒ **わかりやすさ、バリアフリー、乗換利便などのターミナル機能を強化する**

名古屋大都市圏で最も民間活動が活発な地域

⇒ **民間の活力を行政が支えるまちづくりを進める**

6

## まちづくりの方向性について

### ② さらに

ご意見をうかがいながら、  
まちづくりの方向性を整理していきたい事柄



3つの論点

論点1：まちの機能

論点2：まちのかたち

論点3：まちの性能

7



### 《論点1》










- 広域的・国際的なビジネス拠点として必要となる機能は何か。
- 名古屋駅周辺は商業や交流の面でどのような役割を担うべきか。
- 駅東西で機能分担はどうあるべきか。
- 名古屋駅周辺における居住のあり方は。

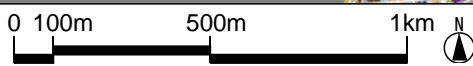
### 建物用途の状況

平成23年 都市計画基礎調査

#### 凡例

##### 建物用途

	官公庁施設
	教育施設
	宗教・文化・その他文化施設
	医療養護施設
	物販等
	飲食
	宿泊
	業務
	娯楽施設
	供給処理・運輸施設
	工業施設
	工業的サービス施設
	住宅
	共同住宅
	農業施設
	公園・オープンスペース
	墓地
	その他





# 論点1 まちの機能



〈ビジネス〉



〈観光・交流〉



# 論点1 まちの機能

〈商業〉



〈居住〉

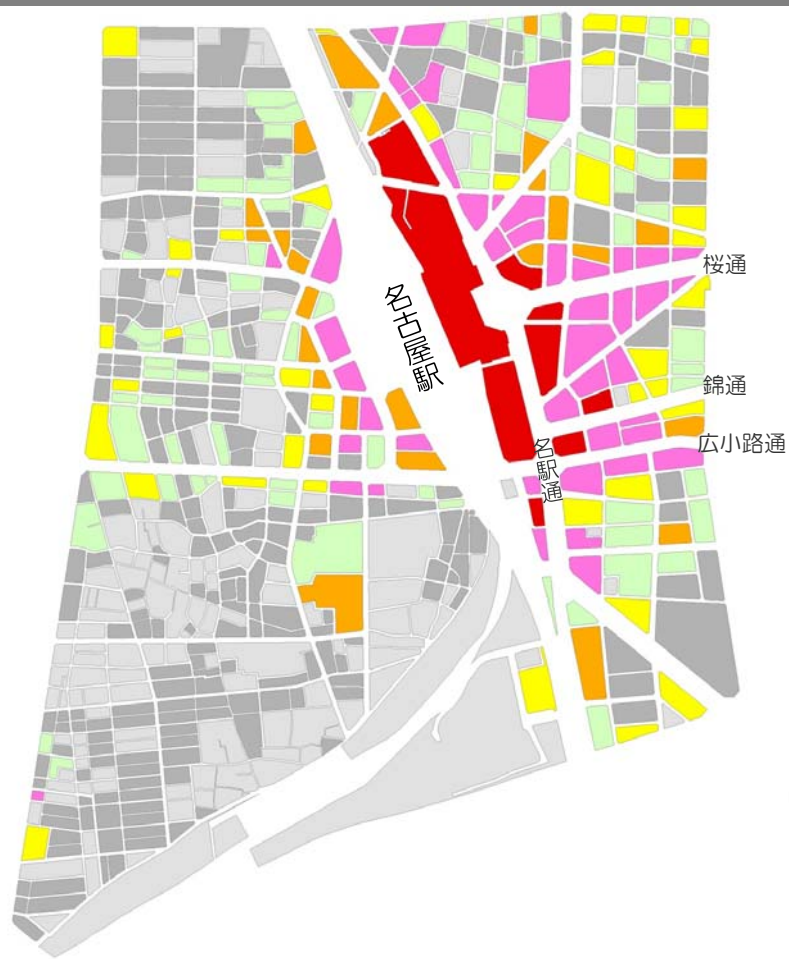
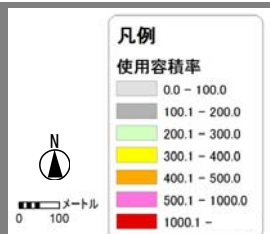


### 《論点2》

- 駅前の密度をより高めていくべきか、又は抑制し、駅から広がりを持たせたまちとするか。
- 日本有数のターミナルである名古屋駅周辺の公共空間の使い方において、歩行者、自動車などのバランスをどう取っていくべきか。

### 街区別使用容積率

平成23年 都市計画基礎調査





## 論点2 まちのかたち

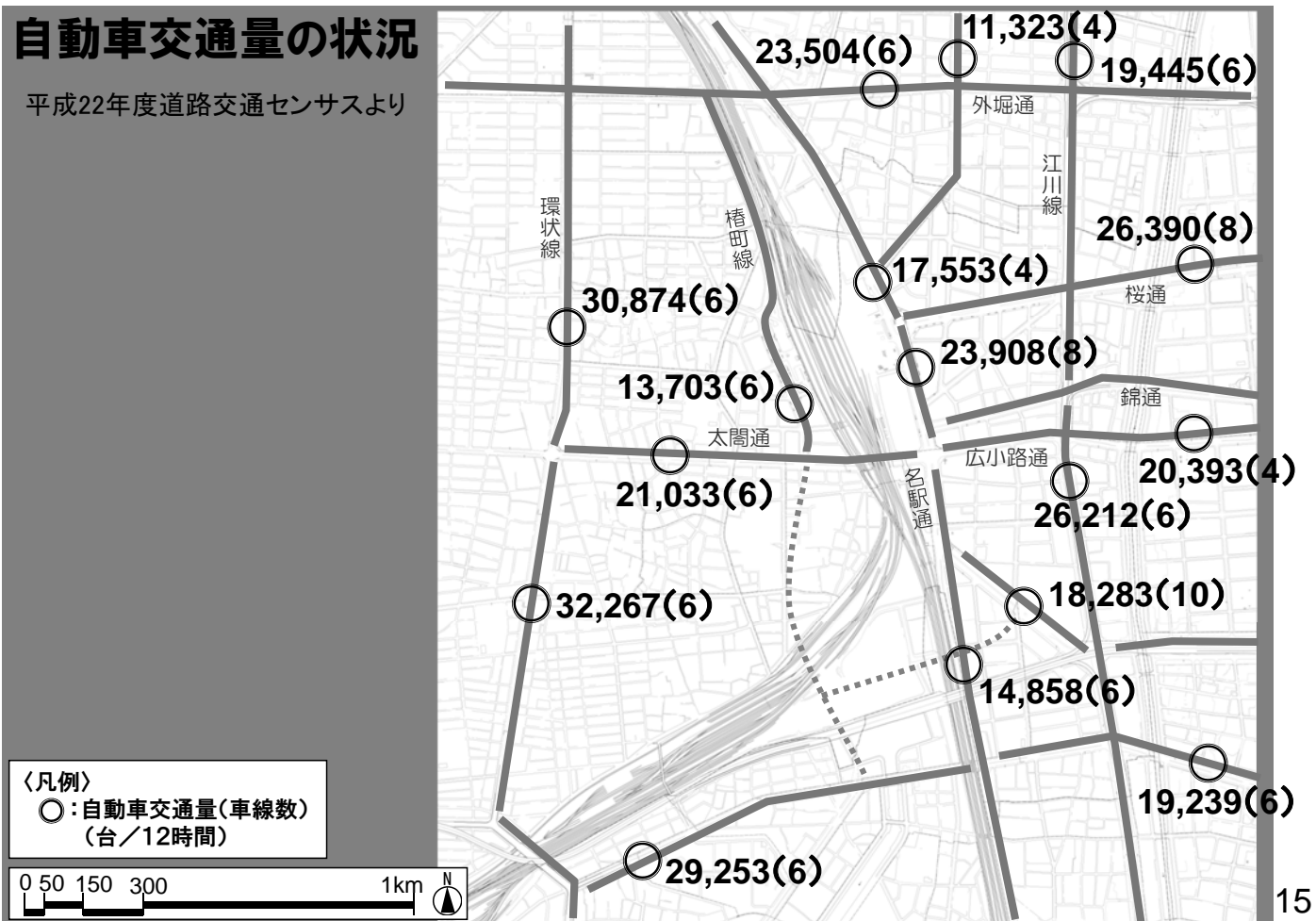


14

## 論点2 まちのかたち

### 自動車交通量の状況

平成22年度道路交通センサスより



〈凡例〉

○:自動車交通量(車線数)  
(台/12時間)

0 50 150 300 1km

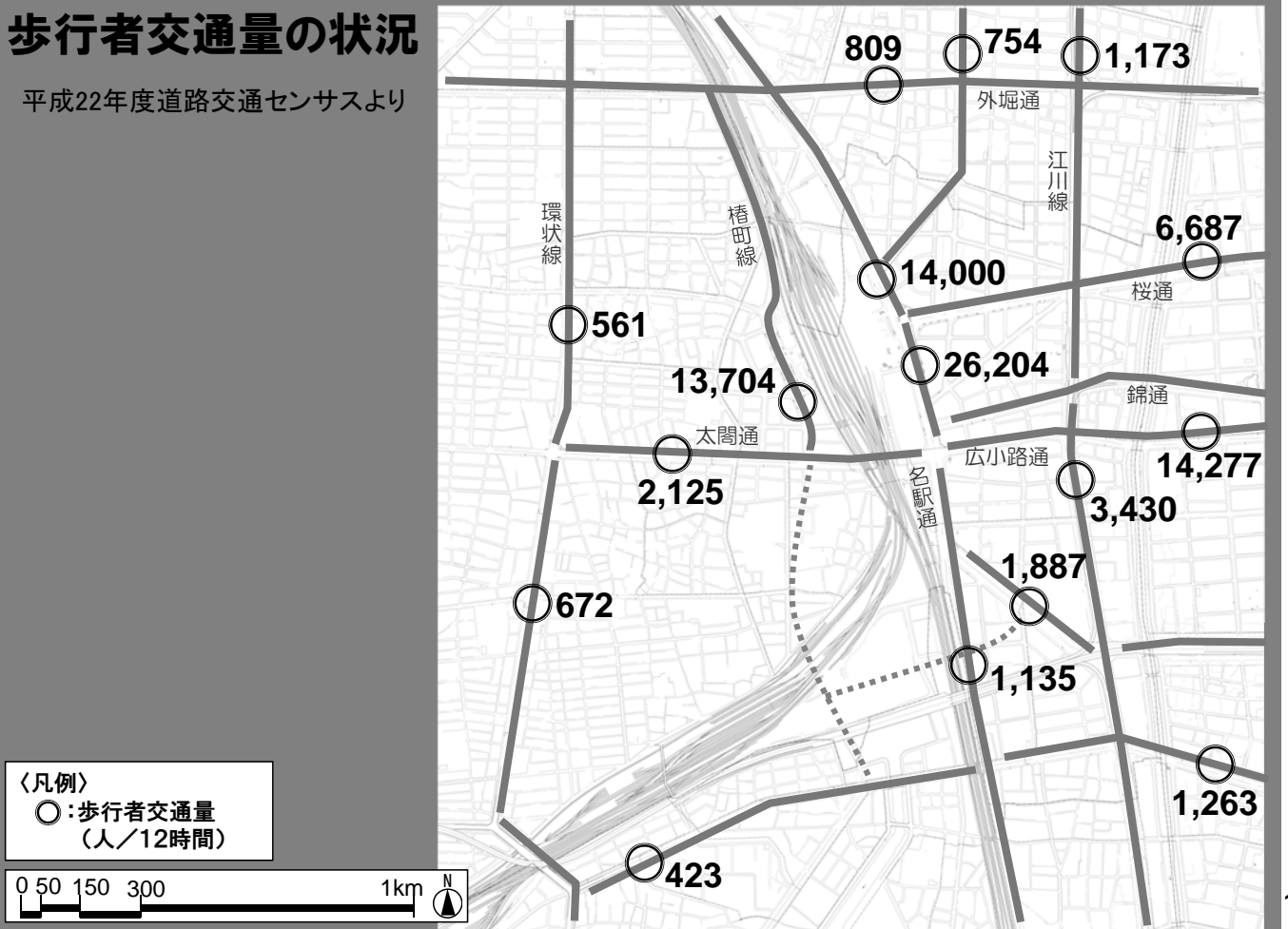
15



## 論点2 まちのかたち

### 歩行者交通量の状況

平成22年度道路交通センサスより



16

## 論点2 まちのかたち

〈公共空間（駅東側）〉



17



## 論点2 まちのかたち

〈公共空間（駅西側）〉



椿町線



椿町線



駅前広場（太閤通口）



駅前広場（太閤通口）

18

## 論点2 まちのかたち

〈様々な道路空間の使い方〉



仙台市／定禅寺通



ストラスブール

19

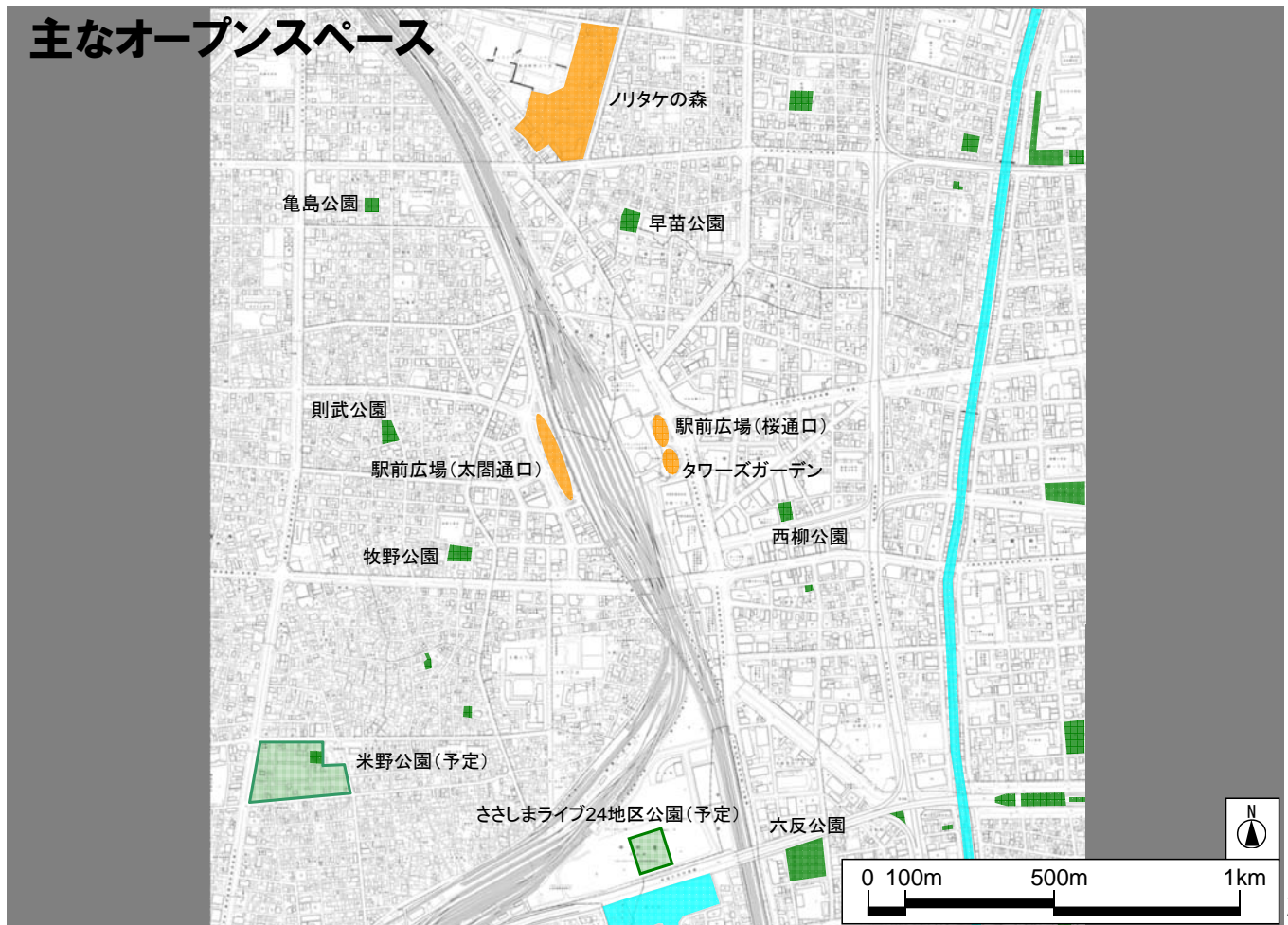


### 《論点3》

- 名古屋駅周辺においては、どのような緑やオープンスペースが必要か。
- 名古屋駅周辺の今後の景観はどうあるべきか。
- 名古屋駅周辺に求められる防災・安全性は何か。
- 地下街は今後どのような役割を担い、どのような性能を高めていくべきか。

20

### 主なオープンスペース



21



## 論点3 まちの性能

〈主なオープンスペース〉



## 論点3 まちの性能

〈オープンスペース〉



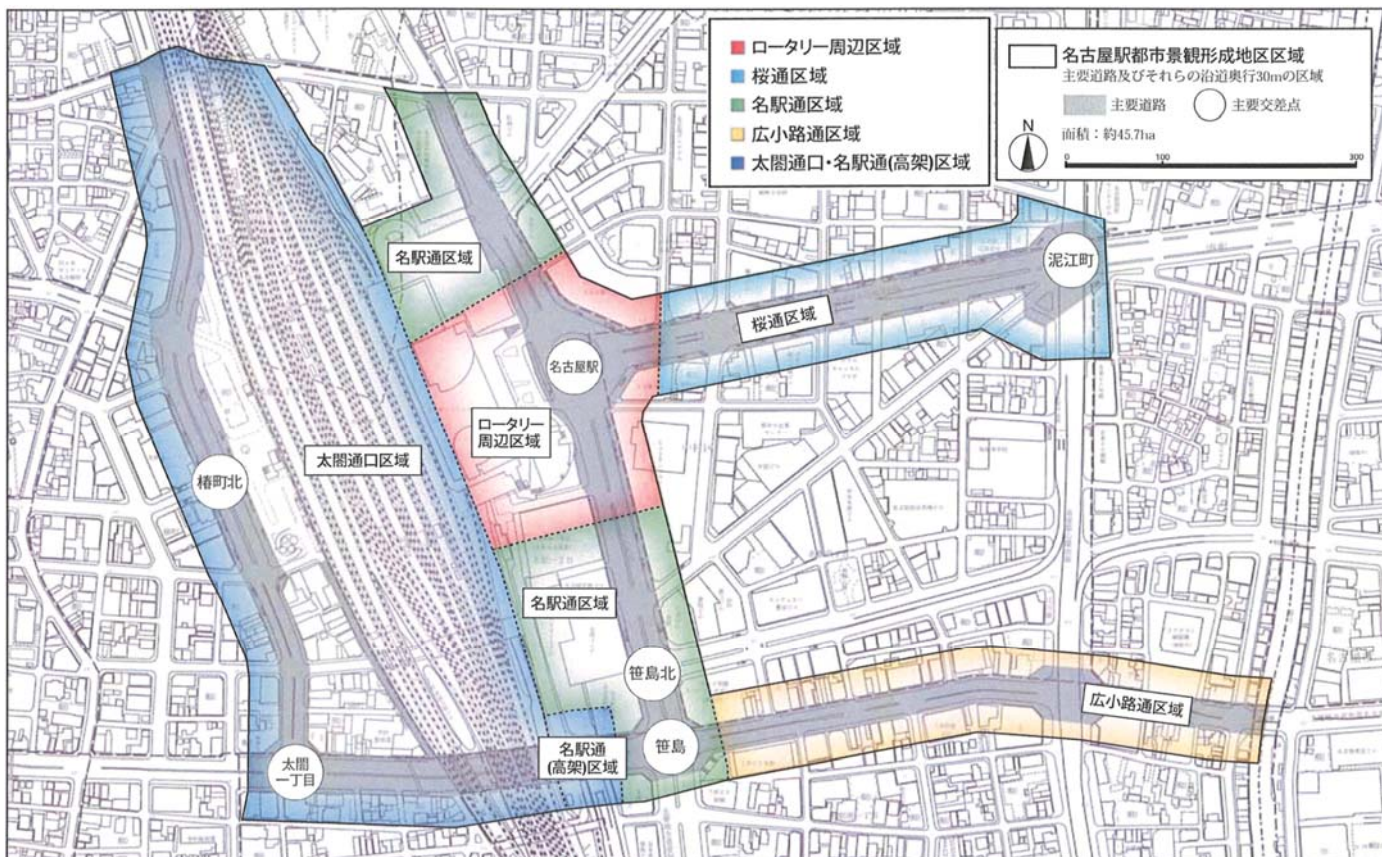
〈緑〉





## 論点3 まちの性能

〈名古屋駅景観形成地区〉



24

## 論点3 まちの性能

〈帰宅困難者〉



内閣府：大規模な集客施設や駅等における利用者保護ガイドラインより

〈地震への備え〉

阪神・淡路大震災



25



## 論点3 まちの性能

### 地下街等の変遷

#### 1950～60年代(地下街整備)

※地下鉄東山線の整備に合わせ整備される

- 1957年 サンロード、新名フード
- 1963年 メイチカ
- 1963年 ダイナード、ミヤコ地下街

#### 1970年代(地下街拡張)

※都市計画駐車場等の整備に合わせ整備される

- 1970年 ユニモール
- 1971年 エスカ
- 1976年 テルミナ

#### 1980～90年代(地下街拡張)

※地下鉄桜通線の整備に合わせ整備される

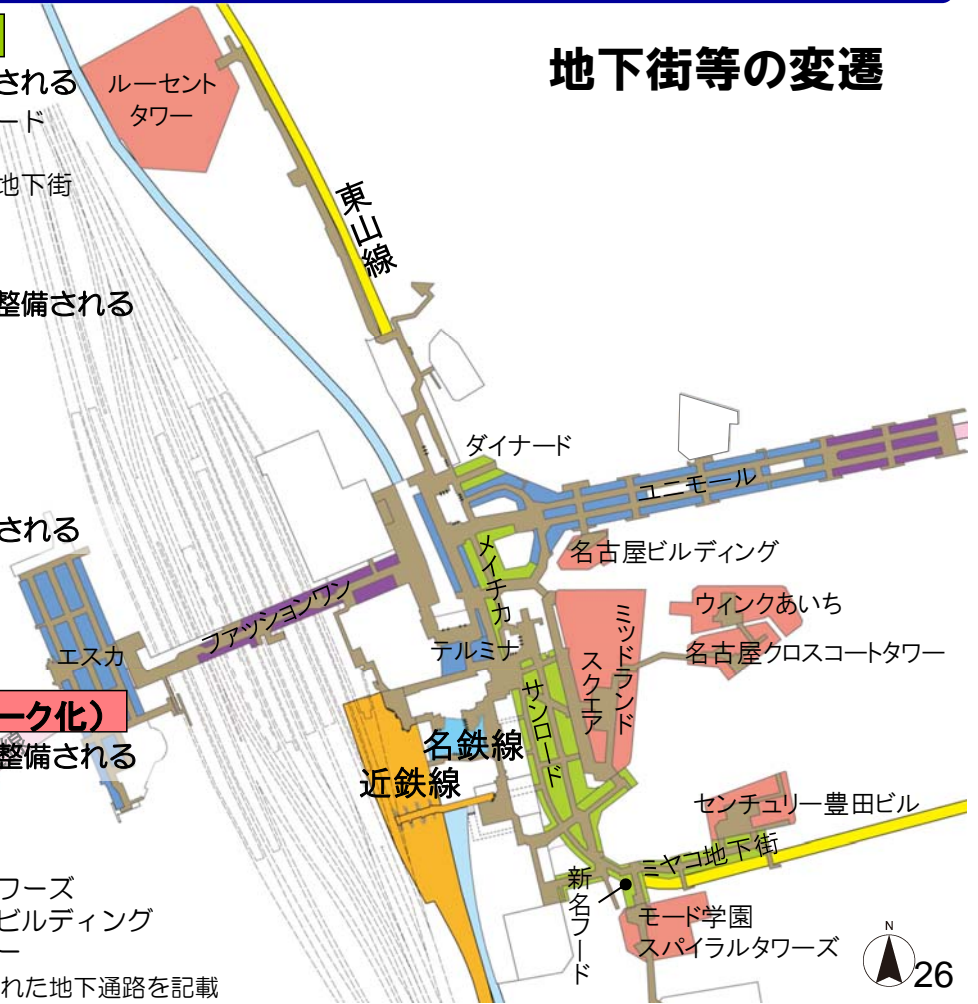
- 1989年 ユニモール延伸
- 1989年 ファッションワン
- 1999年 JRセントラルタワーズ

#### 2000年代(地下通路のネットワーク化)

※大規模開発に合わせて地下通路が整備される

- 2002年 センチュリー豊田ビル
- 2006年 ミッドランドスクエア
- 2007年 ルーセントタワー
- 2008年 モード学園スパイラルタワーズ
- 2009年 ウィンクあいち、名古屋ビルディング
- 2012年 名古屋クロスコートタワー

※民間再開発により新設・再整備された地下通路を記載



## 論点3 まちの性能

〈地下街・地下通路〉



地下鉄東山線南改札付近



地下鉄東山線北改札付近



エスカ中央通路